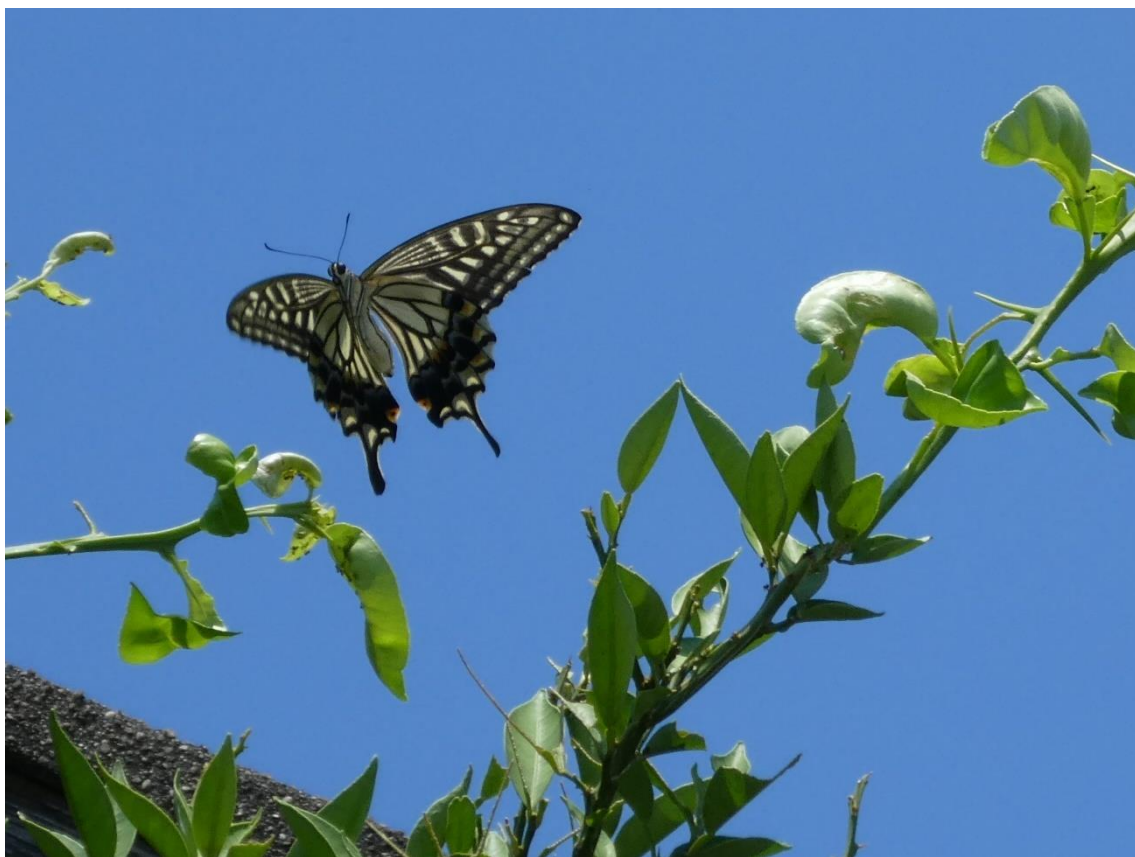


作品 No.029



生きものの“つぶやき”:

「青い空からこんにちは！」

エッセイ:

吸い込まれそうな青空の下、散歩に出かける父と私。カメラを片手にあちこちパチリ。おっと、危ない。目の前を横切るアゲハチョウ。羽をせわしなくばたつかせ、青い空を泳ぐ。まるで、夏の日々を表しているかのようだ。急ぎ飛ぶアゲハチョウに、シャッターチャンスはめぐってこない。思わず連写、パシャパシャ、パシャパシャ、パチリ！なんと、アゲハチョウがこちらを向いて、青い空から舞い降りてくるではありませんか！青の中で泳いだら、今度は緑に吸い込まれてしまったの？

空と葉っぱを背景に飛び回る姿はとても楽しそうで、私も羽をのばしたくなりました。(260字)

生きものの紹介:

アゲハ (ナミアゲハ)

節足動物門>昆虫綱>鱗翅目>アゲハチョウ科>アゲハチョウ属

成虫が見られる期間…4~10月

食べ物…成虫→花の蜜 幼虫→ミカン科の植物の葉

撮影場所・日時:

三重県四日市市高浜町・2021年7月22日

応募者の自己紹介:

1. 清水咲帆／四日市高等学校2年
2. 所属：卓球部
3. 将来の夢：教師

審査委員会からのコメント

チョウの羽ばたく躍動感が感じられる1枚です。連写の甲斐がありましたね。エッセイも素敵です。